

宮城県美里町地域おこし協力隊通信



【新隊員が着任しました！】

今年度より新しく地域おこし協力隊に着任した、長瀬 萌（ながせ もえ）です。

ミッションは南郷地域の活性化です！

1年目の今年は、「南郷地域内をつなぐ」をスローガンに活動していきたいと思います。よろしくお願いします！！

氏 名：長瀬 萌（ながせ もえ）

誕生日：4月3日

出身地：仙台市

ミッション：南郷地域の活性化



【R7年度は6人でスタート。】

地域おこし協力隊は3年の任期があり、3月に2名の隊員が卒隊しました。現在は3年目が2名、2年目が3名、1年目が1名で活動しています。今年度もそれぞれがミッションを軸に美里町での地域づくりを行っていきますのでよろしくお願いいたします。

3 年 目	■ 桜井 志朗	— スポーツの振興と健康づくり
	■ 天野 政司	— 鉄道によるまちづくり
2 年 目	■ 白旗 隼	— 町のプロモーション
	■ 久田 大貴	— 鉄道によるまちづくり
	■ 千代窪 修一	— 食によるまちづくり
1 年 目	■ 長瀬 萌	— 南郷地域の活性化



【初代おむすび王決定！】



『おむすび王』決定戦が第36回田園フェスティバル会場で開催！記念すべき第1回目は小牛田農林高校佐々木美羽さんが考案した「しそ巻きをおにぎりにしちゃいました♡」が見事1位に輝きました！ご応募いただきました皆様、そして決勝を盛り上げていただいた出場者の皆様ありがとうございました！今回の申込総数は約40名！地域の特産を活かした様々なおむすびが考案されました！1位に輝いた【小牛田農林高校佐々木美羽さん】考案の「しそ巻きをおにぎりにしちゃいました♡」は7月中旬以降、花野果市場で販売を予定しております！



相澤町長よりトロフィーを受け取る小牛田農林高校佐々木美羽さん

< 総合型地域スポーツクラブWARP!!! >

3月に設立したクラブの活動が始まっています。現在は体験期間中で、会員登録をしなくても、公式LINEから活動の参加申込みが可能です。ぜひご参加ください！



WARP!!!
公式LINE



【右画像▶WARP!!!の活動】

右上：アスリートとの
スポーツ体験会

右下：人気コンテンツ
「リズムジャンプ」



生き生き田園フェスティバルに 5インチゲージ列車登場！

「お客様を乗せた列車を運転してみたい！」そんな夢が叶うのが5インチゲージです。12.7cm幅のレールの上を走ります。コミセンの夏祭りなど町内に登場します。お楽しみに！



本物の電車と同じ「台車にモーター搭載」タイプを製作すべく思案中

でんえん寺子屋スタート！

子どもたちから「今年もあるの？」「いつから？」など、期待を寄せる声をもらう中で、6月から再スタートをきることができました！

昨年度からの継続利用児童も含めて、既に212名が登録してくれております。また、地域の方の輪が広がりだし、新たに携わってくださる方も増えております！この活動を町内全域で展開することを目指しております。

ぜひ、一人でも多くの地域の方に携わっていただければ幸いです。



でんえん寺子屋の情報はこちら！↓



想像を超えたおむすびの数々！ 今回のテーマは・・・！？



「特産品活用おむすび」というテーマで開催したおむすび王決定戦！来年度はどんなテーマをご期待ですか？イベントをご覧になられた方、ご意見ご要望は協力隊まで！同時に「美里町×日本酒」イベントサポーターも募集中です！



おむすび王決定戦の功労者！
「ブーケMISATO」の方々！

なんごう幼稚園で 「新体験」活動を 開始しました！



幼児教育において新しい体験は子どもの心の成長にとっても大切です。今回活動の第1回目として協力隊の桜井さんとともに「うんどう教室」を開催。南郷地域に子どもたちの笑い声が響き渡り、素敵な時間になりました♪



西へ向けて、鉄道遺構調査を開始しました！



今年の秋に開催予定の「鉄道遺構をめぐる学習講座」は、これまでの美里町内にとどまらず、山形県最上町までエリアを拡大して実施する予定で宮城・山形県境を中心に現地調査を重ねています。

陸羽東線が建設された当時、全線は複数の「工区」に分かれて整備されました。請負業者によって、橋梁の構造や資材の使い方などに違いがあり、県境地点を境に設計や工法に明確な変化が見られます。地形や自然条件への対応が、地域ごとの特徴として表れているのです。

鉄道が地域の風土とどのように関わってきたのか。その理由や背景を、実際の景色を見ながら自然に感じられる講座にしていきたいと考えております。

是非とも、お楽しみに！！



【編集後記】

地域おこし協力隊のそれぞれの活動を見てみると、お互いに扱うコンテンツが違うため、見ていておもしろいなあと思います。ですがまちづくりはそれぞれのコンテンツが活躍しあうことで相乗効果が生まれるのだと思います。これからの展開が楽しみです。(桜井)

発行：美里町（まちづくり推進課）
制作・編集：美里町地域おこし協力隊